

## 令和2年度（2020年度）

### 「函館市病院局特定事業主行動計画（第2次後期計画）」実施状況

#### I 主旨

令和2年（2020年）4月に策定した「函館市病院局特定事業主行動計画（第2次後期計画）」に基づく措置の実施状況について、次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）第19条第5項の規定に基づき公表します。

#### II 実施状況

##### 1 職員の勤務環境に関する取組み

###### (1) 妊娠中および子育て中の職員に対する配慮

- ① 職員の母性保護、母性健康管理および仕事と子育ての両立支援の観点から設けられている業務軽減等の措置、特別休暇、育児休業など、各種制度の周知を図っています。また、出産費用の給付等経済的な支援措置についても、併せて周知しています。
- ② 妊娠中の職員の健康や安全に配慮し、必要に応じて業務分担の見直しを行っています。また、妊娠中または出産後の職員から請求があった場合には、業務軽減等の措置を図っています。

###### (2) 男性の子育て目的の休暇等の取得促進

- ① 男性職員に対し、配偶者出産休暇と併せた育児参加休暇の取得ができるように、職場環境の整備に努めています。

###### (3) 育児休業等を取得しやすい環境の整備

- ① 配偶者が出産予定の男性職員に対し、育児休業の取得について、管理職が積極的に促すなど、男性が育児休業を取得しやすい職場環境の整備を進めています。
- ② 「育児計画書」を活用し、仕事と育児の両立支援制度の利用促進を図っています。

#### 【男性職員の配偶者出産休暇および育児参加休暇の取得率の実績】

・目標値：令和6年度（2024年度）に100%

区分	実績 R2（2020）
配偶者出産休暇	55.0%（11人/20人）
育児参加休暇	15.0%（3人/20人）

※ 会計年度任用職員を除く

#### 【育児休業の取得率の実績】

・目標値：令和6年度に男性20%、女性100%

区分	実績 R2（2020）
男性職員	25.0%（5人/20人）
女性職員	100%（29人/29人）

#### (4) 超過勤務の縮減

- ① 管理職職員による業務のマネジメントの徹底等を図り、超過勤務の縮減に取り組んでいます。

##### 【超過勤務時間数の実績】

- ・ 目標値：縮減に取り組む

区分	実績 R2 (2020)
360時間超の 職員数	135人
職員1人当たりの 年平均超過勤務 時間数	213時間

#### (5) 休暇の取得の促進

- ① 夏季の特別休暇については、「使用計画表」に基づく計画的な取得や年次休暇を組み合わせた1週間程度の長期休暇の取得促進を図っています。
- ② 職員への特別休暇の周知や年5日以上 of 年次休暇の取得促進を図っています。

##### 【年次休暇の取得実績】

- ・ 目標値：職員1人当たりの平均年次休暇取得日数 令和6年度に15日

区分	実績 R2 (2020)
1人当たりの平均 年次休暇取得日数	9.1日
15日以上取得職員の 割合	15.5%

※ 会計年度任用職員を除く

## 2 固定的な性別役割分担意識の是正のための取組み

- ① 新規採用職員研修等における講義の中で、意識啓発を図っています。
- ② 子育てを行う女性職員の活躍を推進するため、女性職員の管理・監督者への登用を推進しています。